

大会プログラム

開会式 9月2日（金） 9:20～ 9:30 A会場

総会 9月2日（金） 12:50～13:50 A会場

招待講演 9月2日（金） 14:45～16:15 A会場
座長：森 浩一（国立障害者リハビリテーションセンター）

**Anomalous brain connectivity in children with
persistent developmental stuttering**

Soo-Eun Chang, Ph.D., CCC-SLP

Assistant Professor, Rosa Casco Solano-Lopez Research Professor of Child and
Adolescent Psychiatry, Department of Psychiatry University of Michigan

情報交換会（懇親会） 18:30～20:00 B会場

大会長講演 9月3日（土） 13:00～14:00 A会場
座長：長澤 泰子（NPO 法人こどもの発達療育研究所）

「吃音の認知行動療法：吃音臨床のパラダイムシフトと統一的吃音観の提案」

森 浩一（国立障害者リハビリテーションセンター）

大会企画シンポジウム 1 9月2日（金） 16:30～18:15 A会場
司会：原 由紀（北里大学）

「幼児吃音臨床の最先端を目指して」

渡辺 時生（新潟医療福祉大学）

坂田 善政（国立障害者リハビリテーション学院）

見上 昌睦（福岡教育大学）

大会企画シンポジウム 2 9月3日（土） 14:15～16:15 B会場
司会：綾部 泰雄（NPO 法人全国言友会連絡協議会・元横浜市ことばの教室）

「吃音のある自分と向き合うためにできることは何か

－ことばの教室との交流で言友会が果たす役割－」

橋本 雄太（立命館大学大学院・NPO 法人全国言友会連絡協議会）

脇 豊明（元京都市ことばの教室）

小畑 佐智子（京都市立太秦小学校ことばの教室）

臨床セミナー 1

9月2日（金） 9:30～10:30 A会場

司会：前新 直志（国際医療福祉大学）

「吃音の基礎知識」

長澤 泰子（NPO 法人こどもの発達療育研究所）

臨床セミナー 2

9月2日（金） 10:40～11:40 A会場

司会：西田 立郎（埼玉県特別支援教育推進・元埼玉県ことばの教室）

「環境調整法入門」

原 由紀（北里大学）

臨床セミナー 3

9月2日（金） 16:30～17:30 C会場

司会：中村 勝則（元東京都ことばの教室）

「どもるあなたに RASS 入門」

池田 泰子（岩手大学）

臨床セミナー 4

9月2日（金） 17:30～18:30 C会場

司会：吉澤 健太郎（北里大学東病院）

「楽にどもるってどんな感じ？」

前新 直志（国際医療福祉大学）

臨床セミナー 5

9月3日（土） 9:30～10:30 B会場

司会：脇 豊明（元京都府ことばの教室）

「学齢期の感情・態度」

中村 勝則（元東京都ことばの教室教諭）

臨床セミナー 6

9月3日（土） 10:40～12:00 B会場

司会：中村 勝則（元東京都ことばの教室）

「やってみよう「軟起声」」

吉澤 健太郎（北里大学東病院）

越智 景子（国立情報学研究所）

臨床セミナー 7

9月3日(土) 14:15～15:15 A会場

司会：宮本 昌子（筑波大学）

「成人の発達障害と吃音」

金 樹英 （国立障害者リハビリテーションセンター病院）

臨床セミナー 8

9月3日(土) 15:15～16:15 A会場

司会：原 由紀（北里大学）

「リッカム・プログラム」

仲野 里香 （原病院）

一般演題 1日目 9月2日(金)

B会場

口頭発表1「基礎」

9:30～10:30

座長：佐藤 裕（徳島大学）

- 1B-01 吃音の有無による脳形態の差異に関与する心理的特性の検討
錦戸 信和（ATR 脳情報通信総合研究所／ATR-Promotins）
- 1B-02 遅延聴覚フィードバック音声に対する聴覚誘発電位の測定方法についての検討
豊村 暁（群馬大学大学院保健学研究科）
- 1B-03 日本語を母語とする吃音者における白質の異方性比率低下
安 啓一（国立障害者リハビリテーションセンター研究所）

口頭発表2「一般調査」

10:40～12:00

座長：綾部 泰雄（NPO 法人全国言友会連絡協議会）

- 1B-04 吃音のない大学生の吃音理解について
村瀬 忍（岐阜大学）
- 1B-05 街頭調査による吃音の社会的認知度調査
矢田 康人（首都大学東京 人文科学研究科）
- 1B-06 吃音に対する看護師の知識・認識及び態度の実態
～東京都 23 区内の中小病院を対象にした横断研究～
遠藤 優（東京大学大学院 医学系研究科 看護管理分野）
- 1B-07 吃音に関する講演会参加者の吃音についての認識と対応
永峯 卓哉（長崎県立大学 看護栄養学部看護学科）

C会場

口頭発表3「当事者1」

9:30～10:30

座長：南 孝輔（NPO 法人全国言友会連絡協議会）

- 1C-01 成人吃音者の就労における心理的影響と周囲の配慮に関する実態調査（2）
飯村 大智（NPO 法人全国言友会連絡協議会・日本聴能言語福祉学院聴能言語学科）
- 1C-02 「どーもわーく」の活動内容について
竹内 俊充（NPO 法人吃音とともに就労を支援する会「どーもわーく」・名古屋言友会・三重言友会・医療法人法 優寿会）
- 1C-03 成人吃音者の恋愛と結婚について：面接法による調査
宮脇 愛実（NPO 法人吃音とともに就労を支援する会「どーもわーく」）

- 1C-04 「発達障害者支援法と吃音」についての意識調査
松尾 久憲（NPO 法人全国言友会連絡協議会）
- 1C-05 吃音に対する自己意識と周囲の理解度に関する調査研究
菅家 隆之（産業医科大学 医学部 医学科）
- 1C-06 成人吃音者に対する言語聴覚療法の実態調査
山田 健太（平成病院・日本大学大学院）
- 1C-07 吃音当事者研究会（吃音者の『話し言葉の地図』）
山田 舜也（埼玉言友会）

一般演題 2日目 9月3日(土)

A会場

口頭発表5「成人臨床」

9:30~10:50

座長：都筑 澄夫（都筑吃音相談室）

- 2A-01 音響特徴を用いた軟起声自動評価システムの提案とこれに基づく長期訓練の一例
越智 景子（国立情報学研究所）
- 2A-02 RASS（自然で無意識な発話へ遡及的アプローチ）実施後の恐れと発話症状の経時的変化について
塩見 将志（熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科）
- 2A-03 発達性吃音症に対して身体障害者手帳を交付できた一例
菊地 良和（九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
- 2A-04 就職を契機に発症した心因性吃音症の一例
山口 優実（九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

口頭発表6「学齢臨床」

11:00~12:00

座長：宮本 昌子（筑波大学）

- 2A-05 吃音の中核症状に伴って二次症状が見られる学齢期児童の指導過程について
山田 早霧（東京都東久留米市市立第六小学校）
- 2A-06 言語症状と感情態度面が改善し、吃音が寛解したと考えられる学齢期高学年吃音の1例
森山 暢彦（杉並区立杉並第十小学校ことばの教室）
- 2A-07 学童児の吃音訓練における年表方式のメンタルリハーサル法と環境調整法との関係を検証
池田 泰子（岩手大学）

C会場

口頭発表7「幼児1」

9:30~10:30

座長：堅田 利明（関西外国語大学短期大学部）

- 2C-01 吃音のある子どもの親の心理とサポートとの関連について
ブリガム 佳代（京都女子大学大学院）
- 2C-02 園に対して吃音の理解を深める働きかけを行うことで有効な吃音支援の持続が可能となつた取り組みについて
田宮 久史（JA 岐阜厚生連 久美愛厚生病院 リハビリテーション科）
- 2C-03 印象評価に基づく吃音中核症状頻度評定の妥当性の検討
黒澤 大樹（太田総合病院附属太田西ノ内病院 リハビリテーションセンター言語療法科）

- 2C-04 小児吃音についての対応 ～言語発達についてのアプローチと予後について～
小島 さほり（千葉市児童相談所）
- 2C-05 吃音に対する発語指導の意義と課題 その3
ートランシーバーを用いての親指導を通しての幼児吃音児の指導ー
梅村 正俊（山形言語臨床教育相談室）
- 2C-06 吃音のある幼児に対する指導の内容に関する調査
川合 紀宗（広島大学大学院 教育学研究科）

ポスター 9月2日(金)～9月3日(土)

ポスター発表

9月2日(金) 14:00～14:30 ポスター会場

- P-01 吃音のある子供をもつ母親を取り巻く問題点の調査
久保 牧子(佐々総合病院 内科)
- P-02 幼稚園教諭対象の吃音研修会への取り組み
久保 牧子(佐々総合病院 内科)
- P-03 大学等の就職支援課・企業を対象とした吃音学生の就職活動に関する調査
佐藤 裕(徳島大学 大学院総合科学研究部)
- P-04 高等教育機関における吃音者の困難と支援・配慮に関する実態調査
飯村 大智(ういーすたプロジェクト・日本聴能言語福祉学院 聴能言語学科)
- P-05 重度吃音者の発話症状と随伴症状分析による心理症状評価の試み
ー吃音検査法を用いた分析ー
福永真哉(川崎医療福祉大学 医療技術学部)
- P-06 文節間のポーズにおける吃音出現頻度と心理的要因
本田 裕治(王子生協病院 リハビリテーション科)
- P-07 感覚処理感受性の高さがコミュニケーションに与える影響
塔ヶ崎 理恵(国際医療福祉大学)
- P-08 リズム効果法の再考
万年 康男(長野県稲荷山養護学校)
- P-09 吃音者における非語の発話容易性予測と音読成績との関係
小田 桃子(広島大学大学院教育学研究科)

閉会式

8月30日(日) 16:10～16:20 A会場

ポストコングレスセミナー 9月4日(日)

ポストコングレスセミナーⅠ

9月4日(日) 10:00～16:30 B会場

司会：原 由紀（北里大学）

「吃音検査法」

小澤 恵美（元国立障害者リハビリテーションセンター病院）

鈴木 夏枝（元神奈川県立こども医療センター）

原 由紀（北里大学）

餅田 亜希子（東御市民病院）

坂田 善政（国立障害者リハビリテーションセンター学院）

酒井 奈緒美（国立障害者リハビリテーションセンター研究所）

ポストコングレスセミナーⅡ

9月4日(日) 9:30～17:30 A会場

司会：中村 勝則（元東京都ことばの教室）

「学齢期吃音の指導・支援」

1. 吃音とは：指導・支援に必要な基礎知識

小林 宏明（金沢大学人間社会研究域学校教育系）

2. 吃音の指導・支援の基本構造

小林 宏明（金沢大学人間社会研究域学校教育系）

3. 指導・支援のための症状評価－吃音検査法－

酒井 奈緒美（国立障害者リハビリテーションセンター研究所）

4. コミュニケーション態度・感情の評価

川合 紀宗（広島大学大学院教育学研究科・国際協力研究科）

5. 「ことばの教室」における吃音の知識の学習方法

瀧田 智子（東京都江東区立南陽小学校ことばの教室）

6. 吃音に対する心の動きと振る舞いへの支援

中村 勝則（元東京都ことばの教室）

7. 子ども自身の対応力の育成

西田 立郎（埼玉県特別支援教育推進専門員 元埼玉県ことばの教室）

8. 直接的発話指導（流暢性の形成、吃音の緩和）

坂田 善政（国立障害者リハビリテーションセンター学院言語聴覚学科）

9. コミュニケーション環境の調整とその意義

脇 豊明（元京都府ことばの教室）

10. クラタリングとその対応

宮本 昌子（筑波大学人間系）